

## 第30回

# 全道医家囲碁大会

名人戦は樋口6段が3連覇(通算9度目)！  
本因坊戦Aクラスは山家5段、  
Bクラスは越田初段が初優勝！

## 第30回大会を終えて

全道医家囲碁連盟会長

三宅 直樹



このたび藤田信一前会長の勇退を受け、会長に  
新任いたしました三宅直樹でございます。

私の如きが後任に推挙された経緯は、現役の北  
海道医師会役員であることです。

当大会は、先々代の道医会長であった山崎武夫  
先生の音頭により創設され、一時中断された時期  
もありましたが、代々会長により引き継がれてき  
たと聞き及んでおります。

この歴史ある大会の歴代会長で最も低段位の会  
長ではありますが、囲碁に対する興味は人後に落  
ちないものと自負している、所謂「下手の横好  
き」会長であります。

したがって、今後、高段位の先生ばかりで

なく、低段位の先生方も参加していただける雰  
囲作りを如何に実現させるか名案をお寄せいた  
だきたいと考えております。

年1回の大会ではありますが、囲碁を介して会  
員の懇親・懇談の場としての役割も果たしたく、  
囲碁に情熱を持った諸先生の積極的参加を熱望す  
るものであります。

昨年の11月30日札幌市医師会館で、第30回目と  
なる節目の大会が私の初仕事となりました。大会  
の役員の先生方、事務局職員の方々、参加された  
先生方、北海道医師会、札幌市医師会、留目道医  
顧問税理士、メディコ北海道等々のご支援のお陰  
をもちまして、大過なく終了できたことを感謝し  
ます。

今回、十分に力を発揮できなかった先生方、初参  
加を期しておられる先生方、次回の優勝を目指し  
ておられる先生方は勿論のこと、連覇を狙ってい  
る先生方の今年11月の参加を切望しております。

なお、役員の先生方の名簿を記載しました。ベ  
テランの先生方の協力なくしてはこの大会の運営  
は不可能と考えます。しかし、若い力の導入も必  
要と考えました。今回、何人か役員を退任されま  
したが、今まで協力していただき、誠にありがと



うございました。

今後は、このメンバーで運営してまいります  
が、一般会員の先生方のご意見・ご批判も取り入  
れ、開かれた会でありたいと考えておりますので  
よろしく願いいたします。

以上、簡単ですが新任の挨拶といたします。



### 全道医家囲碁連盟役員名簿

会 長	三宅 直樹	
副 会 長	中野 修	若浜 三郎
	得地 一久	
常任幹事	中川 東	大泉 和夫
	前川 隆	南田 英俊
	鈴木 英軍	青木 伸
	岡村 廉晴	
幹 事	杉山 元	牧田 茂雄
	伊藤 長英	倉増 秀昭
	石川 雅嗣	杉目 正尚
監 事	高橋 成夫	竹内 實
顧 問	飯塚 弘志	藤田 信一

(平成15年11月30日現在)

## 名人戦優勝記

札幌市医師会

樋口 晶文



去る11月30日、全道医家囲碁大会名人戦で優勝  
できました。1回戦土屋潔先生、2回戦今村  
(重)先生、3回戦富樫先生、決勝戦石川先生と  
お馴染みの強豪に何とか勝つことができ、本当に  
嬉しく思います。9回目ということで、高川格名  
誉本因坊と同じになったと一人喜んでおります。  
私の好きだった高川先生の思い出を書かせてい  
ただき、責任を果たささせていただきます。昭和38年  
中学3年の私は、父から囲碁の教えを受け、漸く  
初段も近くなり初めて囲碁雑誌を読むようになった。  
その時、君臨していたのが、坂田九段で名  
人、本因坊を持ち最強を誇っていた。今でも私に  
は、当時の坂田の強さがこびりついている。雑誌  
の記事やその写真を見ても豪胆もしくは増長して  
いるように見え、好きになれなかった。しかし、  
その時、当時2番手の実力者であった高川九段

は、子供心にも紳士でありゆったりした態度、謙  
虚な態度は、尊敬を感じた。よく調べると、昭和  
27-35年にわたり、本因坊9期の大偉業をしてい  
ることがわかり、私は、大ファンになった。唯、  
どこが強いのかは、当時の私には、当然分からな  
かった。その後、高校生、そして昭和41年、北大  
医学部囲碁部に入学した私は、朝9時から、夜遅  
くまで囲碁部に通った。当然、授業も部室から通  
った。強い先輩に指導を受け実戦と文献(本)を  
繰り返した。その中で改めて高川九段を見直し  
た。当時(41年)高川は、依然として強さを発揮  
していた。坂田、藤沢、林と一緒に4強を形成し  
ていた。その当時の棋譜をこの頃並べているが、  
じつに、クレバーで形成判断が素晴らしく、いざ  
となったらその力は、すごいものがある。昭和43  
年、彼は名人戦リーグを勝ち進み、若き名人林海  
峰に挑戦、4対1で名人奪取に成功した。53歳で  
あった。私は、自分のことのように嬉しかった。  
彼は、より健康であり、天敵坂田九段がいなけれ  
ば、その倍のタイトルを獲得していたであろう。  
私には、わずかな残念さのこのころ。最近、高川秀  
格全集を並べるのが日課である。

つまらない記事ですみません。最後にいつもな  
がら、細かいお世話いただいた道医師会の皆様、  
ご指導くださっている上村先生に感謝いたしま  
す。来年もがんばります。

## 本因坊戦Aクラス 優勝記

札幌市医師会

山家 研司



亡父が碁の好きな人でしたが、おそわったのは祖母からで、小学生の頃でした。その後ずっと忘れていて、40歳をすぎて面白くてしょうがないという気持ちになりました。学生時代、パチンコとマージャンに費やした時間を碁に向けていたらと今さらながら悔んでいます。

道医の大会は今回がたぶん7回目の参加だったと思います。優勝できたことは全く、ラッキーセブンだったとしか言いようがありません。特に3回戦勝木先生との碁は、序盤からすっかり形成をなくしてしまっていて投了するしかないような場面が続いておりました。4回戦佐々木先生との碁も、結果半目残っていただけでした。

札幌市医師会に入会させていただき、同時期から高橋成夫先生が主催する碁サークルにも参加させていただいてました。そこで勉強させていただきなんとかここまでこれたと思います。札幌市医師会碁クラブの先生方やサークルの仲間に感謝しながら、もう一子強くなりたいと欲たけています。



## 本因坊戦Bクラス 優勝記

札幌市医師会

越田 吉一



今回は幸運でした。今まで数回全道医家碁大会に出させていただいておりますが、このような良い成績を得たのは初めてです。

碁を始めたのは大学（札幌大）のときです。そのときは2、3級レベルもなかったと思います。大学を卒業して数年間は仕事を覚えるのに忙しく、あまり本格的にはやっていなかったと思います。しかし、NHKの日曜の碁番組だけはできるだけ見るようにしておりました。仕事に少し余裕ができて函館に出張に行っていたとき、たまたま近くに碁喫茶店があり、師範格の人が元院生で趙治勲ら木谷実門下の元院生といっしょに勉強したという人がいました。そのときは小生の実力は初段格ぐらいでしたが、9子置いても良い勝負というぐらい、師範格の人は強かったのを覚えています。そこも数か月で移動となり、再びしばらくブランクのときが過ぎ、大学を出て登別に勤務した平成8年～平成11年まで、田舎で他に何の楽しみもなかったことから、再び碁に夢中になりました。そのときで初段～2段格ぐらいだったと思います。いろいろな大会に出てはいましたが、団体優勝は1回ありましたが、個人優勝したことはありませんでした。今思えば、この頃は今に比べるとまだまだ視野が狭いというか、碁のスケールが小さいというか、目先の利益だけにとらわれるような打ち方をしていたように思えます（今でもそれほど偉そうなことを言えるほどの棋力ではないのですが）。

平成11年に小樽に移動し、一時期かなりやりましたが、その後はときどきやる程度となりました。この頃（今も）の棋力は3段格ぐらいだと思います。

好きなプロ棋士は武宮正樹九段です。いわゆるアマチュア好みの宇宙流です。しかし、この戦法は勝つと気持ちが良いのですが、力が非常に要ることと、一度失敗すると取り返しが効かないこと、余され易いことなど、素人だけでなくプロでも難しくあまり人気がないようです。最近、地重視、速度重視の傾向が見られるように思います。しかし、未だにこの夢を捨てることができず、どうしても中央重視の布石になってしまいます。碁は物理に例えると、「作用・反作用の法則」そのものだと思います。

よく「自分は定石を知らない」という高段者の方がいらっしゃいます。確かに定石とは部分的な最善手で、途中から必ず未知の分野に入っていきます。要はある構想を描いたら、その目的達成のために一貫した手を打てば、それなりに互格に近くなるのかもしれませんが。

残念なのは最近若い人に碁をやる人が少ないことです。こんなおもしろいゲームは、コンピュータゲームでは味わえないと思うのですが。ボケ防止のためにも皆さん、碁を覚えませんか？

## 第30回大会成績表

### 【名人戦】

順位	氏名	医師会名
優勝	樋口晶文	札幌市
準優勝	石川雅嗣	旭川市
第1位	富樫久夫	札幌市
第2位	高橋成夫	札幌市
第3位	杉目正尚	十勝

### 【本因坊戦Aクラス】

順位	氏名	医師会名
優勝	山家研司	札幌市
準優勝	三宅直樹	札幌市
第1位	勝木山川	旭川市
第2位	佐々木孝雄	札幌市
第3位	板倉一正	札幌市

### 【本因坊戦Bクラス】

順位	氏名	医師会名
優勝	越田吉一	札幌市
準優勝	田口善作	札幌市
第1位	仲俊之	旭川市
第2位	武田圭佐	江別
第3位	貝嶋光信	恵庭市

## お知らせ

# PIAFS (PHS) 専用アクセスポイントのご案内

## —北海道医師会のインターネット接続サービス—

北海道医師会情報ネットワークサービスでは、本会会員にダイアルアップ接続による「インターネット接続サービス」を提供しておりますが、これまでご要望・お問い合わせを多数いただいております「PIAFS (PHS) 専用アクセスポイント」の運用を、平成12年10月16日より開始いたしました。詳細は下記のとおりですので是非ご利用ください。

### 記

- ・アクセスポイント電話番号：011-208-9575
- ・PIAFS対応の機器（PHS等）で、64kbpsおよび32kbpsの通信が可能です。
- ・接続IDおよびパスワードは、現在お使いになられているものがそのまま使用可能です。
- ・ご不明の点がございましたら、北海道医師会事業第二課（Tel.011-231-1725）伊藤までご連絡ください。